

## 一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内

TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354

西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町 4-97 甲南電機 (株) 本社内

TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

### 2017 拡大中小企業委員会の開催

#### 「KYB-YS (株)」精密鑄造センター訪問

毎年7月に開催される「中小企業委員会」では、下部組織の「中小企業WG」並びに「次世代の会」との合同委員会を開催しております。本年は7月12日に長野県上田地域に立地する「KYB-YS (株)」殿のご厚意により、同社の精密鑄造センターを見学させて頂き、その後、同社の会議室をお借りして拡大中小企業委員会を開催しました。当日の参加者は13名で、12時20分に上田駅に集合し、KYB-YS (株) に向かいました。同社は、上田地域に6カ所の工場を有しており、油圧シリンダ、油圧バルブ、ステイダンパ、エンジン部品等を製造しております。同社の精密鑄造センターは、従業



注湯：溶けた鉄を鑄型に流し込む

#### 主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

拡大中小企業委員会・・・・・・・・・・1	技術調査事業・・・・・・・・・・3
委員会開催・活動状況	中小企業関連事業・・・・・・・・・・5
標準化事業/ISO 対策事業・・・・・・・・2	会員ニュース・・・・・・・・・・5
標準化事業/規格事業・・・・・・・・・・3	統計資料・・・・・・・・・・8

(一社) 日本フルードパワー工業会

URL : <http://www.jfpa.biz/>

員が約 150 名で（パートを含む）油圧シヨベル用モノブロックバルブを主体とした精密鑄造工場で、複雑な中子を有する鑄型に溶解した鉄を流し込む光景は見ごたえのあるものでした。現在はグループ企業を含む内製部品の生産が主力ですが、KYB グループ外のお客様からの受注にも対応しているとのことでした。

会議終了後 17:00 頃から KYB-YS (株) 関係者もお招きして懇親会を開催し、和気あいあいのうちに散会しました。

なお、拡大中小企業委員会の報告は、5 頁に掲載してあります。

委員会開催・活動状況報告  
(詳細については後段で報告します)

~~~~~

標準化事業／ISO 対策事業

~~~~~

油圧ポンプ・モータ分科会

日時 7月6日(木) 13:30 ~ 16:00

場所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 馬場主査以下 9 名

事務局 前畑

議事

委員の交代があり、油研工業：平出委員から寺澤委員に交代された。

前回議事録の確認後、主査より、先々月(5/15~19)開催の ISO サンアントニオ会議に関して、TC131/SC8/WG13 会議、TC131 全体会議の報告があり、各会議の審議内容について情報共有化を行った。

次いで、先月(6/21)開催の技術標準化合同委員会の報告があり、平成 28 年度実績と平成 29 年度計画について説明がなされた。

次いで、今後のテーマについて討議した。その結果、DIS 投票が予定されている ISO 4409 に関して、HM オイルの粘度指数及び密度の数値変更提案を取り上げることとなった。また、今後、ポケットブックの改訂に関して検討してはどうかとの意見が出された。

次回開催：未定

空気圧調質機器分科会

日時 7月11日(火) 13:30 ~ 16:30

場所 機械振興会館 B3-3 会議室

出席者 小田主査以下 4 名

事務局 前畑

議事

前回議事録の確認後、投票に掛かっている ISO/FDIS 6301-1、ISO/FDIS 5782-1 及び ISO/DIS 20145 に関して投票内容について審議した。ISO/FDIS 6301-1、ISO/FDIS 5782-1 については賛成投票、ISO/DIS 20145 については日本(案)アネックスの掲載要求にコメントをつけ提出することとした。

次いで、ISO 5167-2 について審議した。オリフィス寸法に関するドイツ提案に測定困難箇所があるため、JIS に基づき日本案として提案することとした。

次いで、JIS B 8371-1 改正について、解説の改正案を審議した。次回からは、JIS B 8372-2 の改正に着手する。

次回開催：8月23日(水) 機械振興会館

油圧フィルタ・作動油分科会

日時 7月18日(火) 13:30 ~ 16:30

場所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 難波主査以下 6 名

事務局 前畑

議事

前回議事録の確認後、投票に掛かっている ISO/FDIS 12669 及び ISO/DIS 21018-4 の投票内容の審議を行った。その結果、いずれも「コメントなし賛成」の投票とすることとした。

次に、JIS 公募平成 29 年区分 B に申請した JIS B 9938 「難燃性作動油の使用指針」について、改正案の内容について継続審議した。今年度から規格調整審議が早めに実施されるとのことで、本分科会でも原案完成のスピードアップを図るべく、改正作業の状況に応じ臨機応変に分科会を開催することとした。

次回開催：8月22日(火) 機械振興会館

投票に付されている ISO 規格案

(TC131)

FDIS 18236 Hydraulic fluid power -- Method for evaluating water separation performance of dehydrators

DTS 17165-2 Hydraulic fluid power -- Hose assemblies -- Part 2: Practices for hydraulic hose assemblies

発行された ISO 規格

(TC118)

ISO 28927-2:2009/Amd1:2017 Hand-held portable power tools -- Test methods for evaluation of vibration emission -- Part 2: Wrenches, nutrunners and screwdrivers -- Amendment 1: Changes in Annex C -- Brake devices

ISO 18927-4:2010/Amd:2017 Hand-held portable power tools -- Test methods for evaluation of vibration emission -- Part 4: Straight grinders -- Amendment 1: Cupped wire brushes (TC131)

ISO 6605:2017 Hydraulic fluid power -- Test methods for hoses and hose assemblies

~~~~~  
標準化事業／規格事業  
~~~~~

空気圧継手・チューブ分科会

日 時 7月13日(木) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-63 会議室

出席者 嵯峨主査以下4名

事務局 前畑

議 事

委員の交代として、ニッタ：嵯峨主査から浅里委員に交代、次回から主査に就任して頂くことになった。

前回議事録の確認後、ISO/CD 14743 の JIS 化について審議した。継手の一部寸法の最大値に関して ISO 規格より日本実績値が長い為、JIS では J 形として規格化すると共に、ISO 規格の日本実績値への変更を提案することとした。加えて、インチサイズはミリサイズとの併記ではなく別規格化も合わせて提案することとした。

次回開催：9月21日(木) 機械振興会館

空気圧流量測定分科会

日 時 7月14日(金) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 6-64 会議室

出席者 妹尾主査以下7名

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、ISO サンアントニオ会議の報告がなされた。本会議において日本提案の有効コンダクタンスの附属書案は ISO 6358-5 ではなく ISO 6358-1 に掲載するべく事務局に要請することとした。

次いで、ISO 6953-3 の JIS 化について審議した。まずは、ISO 規格の翻訳の作業分担を決め、次回から内容審議することとした。

次いで、ISO 6358-2 の JIS 化について審議した。次回(8月予定)にて原案作成終了とし、規格協会提出し、その後(10月上旬予定)、JIS 原案作成本委員会を開催するスケジュールにて進めることとした。

次回開催：8月30日(水) 機械振興会館

空気圧エアドライヤ分科会

日 時 7月21日(金) 13:30 ~ 16:30

場 所 機械振興会館 工業会 会議室

出席者 竹内主査以下3名

事務局 前畑

議 事

主査の交代として、SMC：那須主査からオリオン機械：竹内主査に交代した。

前回議事録の確認後、竹内主査より、6月に開催された技術標準化合同委員会の報告がなされ、平成28年度活動報告及び平成29年度活動計画の説明を行った。

次いで、今年度からの新規テーマであるエアドライヤのトラブルシューティングに関するガイドラインについて、各社よりトラブルシューティング事例など取り組みの紹介があった。今後、これらの事例をベースにガイドラインにまとめていくこととした。

次回開催：2018年2月16日(金) 工業会会議室

~~~~~  
技術調査事業  
~~~~~

ADS 国際標準化推進委員会(第2回) H29

開催日 7月4日(火) 13:30~15:30

場 所 機械振興会館 B3-1 会議室

出席者 池尾委員長代行以下12名

事務局 藤原、宮川、千葉、前畑、大橋

議 事

1. ISO TC131 への提案結果報告と今後の進め方  
藤原専務及び宮川幹事から、5月のISO会議への提案内容の概要と今後の標準化推進事業の日程、取り組み内容等について説明を行った。

2. 平29年度WG第1Q実施結果と第2Q計画

各WGからの提出資料に基づき実施経過と今後の予定、課題等が報告された。

3. JFPS 国際シンポジウム OS について

眞田委員から、シンポジウムにおけるポスター発表 OS の6テーマに加え、口頭発表の水圧 OS に18件の投稿があったことが報告された。ポスターのテンプレート案や展示会場の状況等も紹介され、事前に関係大学が集まって内容の擦りあわせを行うとの提案がなされた。

4. IFPEX2017 について

事務局から、IFPEX 水圧コーナーの準備状況及びブース配置と展示物、作成するパンフレットなどの概要を報告した。また、ADS 標準化WGから展示するポスターの雛形様式と展示形態について、水圧部会からの要望を説明した。

次回開催：9月13日(水) 東京ビッグサイト

ADS 国際標準化推進小委員会 (第1回) H29

開催日 7月4日(火) 15:30~17:00

場所 機械振興会館 B3-1 会議室

出席者 池尾委員長代行以下 20名

事務局 藤原、宮川、千葉、前畑、大橋

議事

本年度第1回の情報交換会として、講師に「株  
宇根鉄工所」の宇根利典社長を迎えて浸水対策用  
防水板「アクアシャッター」に関する講演会を行  
った。水道水圧を利用する低水圧分野の応用装置  
として、市場のニーズと開発に至る経緯、商品化  
の課題と解決策、今後の動向等、加えてこれまでの  
実績と経験に基づいた大変わかりやすいお話を  
頂いた。また、参加学生にとっても有意義な聴  
講機会であり、質疑応答も活発に行なわれた。

今回は、第4回推進委員会の併設として、中水  
圧分野における応用装置を対象とした講演会を  
行う予定。

技術委員会 水圧仕様技術調査 WG (平 29 第 4 回)

日時 7月19日(水) 13:15~15:00

場所 機械振興会館 B3-6 会議室

出席者 大林副主査以下 6名

事務局 宮川、大橋

議事

1. 市販水圧機器の現状調査

前回に引き続き、各機器の調査経過報告を行っ  
た。今回は、②ポンプ・モータ、③制御弁、⑤シ  
リンダ、の3機種。今後、報告書作成時の項立て、  
日程等を考慮して進めていくこととした。

次回開催：8月28日(月)、機振会館

技術委員会 水圧部会 (平 29 年度第 4 回)

—IFPEX 出展社会議—

日時 7月19日(水) 15:00~17:00

場所 機械振興会館 B3-6 会議室

出席者 宮川部会長以下 17名

事務局 大橋

議事

1. IFPEX2017 準備打合せ

今回も7/30(水)にIAEの出席を得て、水圧  
コーナーレイアウト、壁面ボード、バルーンデザ  
インの修正案、案内パンフレットの各社への発送  
日程などを確認した。また、アテンダントの名刺  
デザイン案を決定した。併せて会場への搬入・搬  
出日程、電源、水道水供給の確認等を行った。

各社パネルの統一様式案が示され、標準化を意  
識した掲載内容の見直しを行うこととした。国際

標準化 WG パネルも様式を合わせ、改めて各大学  
に原稿作成を依頼する。

「水が機械を動かすⅢ」パンフは、事務局から  
提示された新案に対する各委員のコメントを7月  
末までにまとめる。新たに裏表紙に出展社のロゴ  
を掲載することとした。サプライヤーリストにつ  
いても機器仕様の見直し、機種の追加等を行う。

開催期間中に実施するアンケート調査につ  
いて内容と調査手段を検討し、今回はバーコードを  
使用しないこととした。会場で上映する水圧駆動  
応用装置の動画を収集する。

水圧テーマコーナー全般の担当者、役割分担を  
確認し、展示詳細仕様の決定、パネル、配布資料  
作成など諸準備を進めることとした。今回は、展  
示内容に関する勉強会を行う。

次回開催：8月28日(月)、機械振興会館

ADS 国際標準化推進委員会大学訪問経緯 (H29)

1) 訪問先

第1回 6月19日横浜国立大学・眞田一志教授

第2回 7月12日信州大学・飯尾昭一郎准教授

第3回 7月14日足利工業大学・桜井康雄教授

第4回 7月18日神奈川大学・鈴木健一助教授

第5回 7月28日豊橋技科大学・柳田秀記教授

2) 訪問者 (訪問先により編成は異なる)

委員長 山口 惇 (横浜国大名誉教授)

但し、第1回、第4回のみ参加

同代行 池尾 茂 (上智大学名誉教授)

幹事 宮川新平 (JFPA)

事務局 大橋 彰 (JFPA)

3) 訪問概要

ADS 国際標準化推進事業の3年目として、各WG  
における実験結果と今後の実施内容について、個  
別に各大学を訪問して確認と打合せを行った。

技術委員会空気圧部会第537回特許分科会

日時 7月28日(金) 13:00~17:00

場所 機械振興会館 6-62 会議室

出席者 栗盛幹事以下 6名

事務局 吉田

議事

はじめに前回議事録及び配付資料の確認を行  
った。公報の検討と無効理由調査について、審査  
過程のウォッチング対象の案件については引き  
続き観察することとした。1件については今回提  
出された最終調査報告書をもって終了すること  
とした。1件については新たな証拠資料が出され、  
引き続き調査することとした。1件については次  
回、鑑定書の完成版を依頼することとした。

次回開催：8月25日(金) 名古屋市中企業振興

会館（吹上ホール）第一会議室

～～～～～～～～～～  
中小企業関連事業  
～～～～～～～～～～

拡大中小企業員会  
日 時 7月12日（水）  
場 所 KYB-YS（株）精密鑄造センター  
出席者 松井副委員長以下13名  
事務局 藤原、堀江、  
議 事

1. 経済産業省 産業機械課・工藤課長補佐より「中小企業の海外展開支援策について」平成29年度予算と海外ビジネス戦略、海外展示会、ミッション派遣、ビジネスサポートセンター他各支援事業について詳細な説明があった。
2. 松井副委員長の議事進行のもと各社の近況報告があった。中国向け建機用の需要が増えて材料入手も困難になりつつある。台湾輸出や漁労用も増えている。このように市場によって違いはあるものの概ね市場環境は良好の会社が多かった。
3. 事務局より景況関連データ集をもとに国内外の油空圧出荷状況、工作機械受注状況、国内・海外経済関連指標について説明した。

～～～～～～  
会員ニュース  
～～～～～～～～

☆社長の交代  
（正会員）  
住友精密（株）から社長の交代の連絡がありましたのでお知らせします。  
住友精密工業株式会社  
（新任）  
代表取締役社長 田岡 良夫  
（相談役）  
元 社 長 三木 伸一

☆会長の退任  
（正会員）  
KYB（株）から代表取締役会長の退任の連絡がありましたのでお知らせします。  
KYB 株式会社  
（退 任）  
相 談 役 臼井 政夫

☆本社移転  
（正会員）  
（株）TAIYO から本社移転の連絡がありましたのでお知らせします。  
平成28年8月7日付  
新住所 〒541-0051  
大阪市中央区備後町2-6-8  
サンライズビル12F  
新電話番号 本社代表 06-4967-1100  
大阪営業所代表 06-4967-1115

～～～～～～～～～～  
今後の主要行事予定  
～～～～～～～～～～

- \*平成29年  
☆9月13日（水）～15日（金）IFPEX2017  
（場 所）東京ビックサイト東ホール
- ☆10月26日（木）西日本支部総会  
第81回理事会  
（場 所）宝塚ホテル
- ☆10月27日（金）西日本懇親ゴルフ会  
（場 所）宝塚ゴルフ倶楽部
- \*平成30年  
☆1月11日（木）年始会・第82回理事会  
（場 所）東京プリンスホテル（芝公園）

～～～～～～～～～～  
7月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。（敬称略）  
～～～～～～～～～～

（標準化事業／ISO対策事業）  
油圧ポンプ・モータ分科会  
開催日 7月6日（木）  
出席者  
主 査 馬場賢司（ボッシュ・レックスロス）  
委 員  
〃 加藤弘毅（KYB）  
〃 中辻順（ダイキン工業）  
〃 辻井喜勝（タカコ）  
〃 堺隆二（川崎重工業）  
〃 金谷顕一（島津製作所）  
〃 吉成考正（東京計器）  
〃 三浦恵史（豊興工業）  
〃 寺澤達士（油研工業）

空気圧調質機器分科会  
開催日 7月11日（火）

出席者  
主 査 小田敏裕 (甲南電機)  
委 員 三村岳 (SMC)  
〃 土岐真人 (コガネイ)  
〃 高橋隆通 (甲南電機)

油圧フィルタ・作動油分科会

開催日 7月18日 (火)  
出席者  
主 査 難波竹己 (日本ポール)  
委 員 一ノ瀬健夫 (SMC)  
〃 山田高志 (大生工業)  
〃 三好真介 (MORESCO)  
〃 大塚宏行 (油研工業)  
〃 永井利幸 (出光興産)

(標準化事業/規格事業)

空圧継手・チューブ分科会

開催日 7月13日 (木)  
出席者  
主 査 嵯峨秀一 (ニッタ)  
委 員 細谷映之 (アオイ)  
〃 條茂幸 (SMC)  
〃 浅里信之 (ニッタ)

空気圧流量測定分科会

開催日 7月14日 (金)  
出席者  
主 査 妹尾満 (SMC)  
委 員 斉藤悠 (コガネイ)  
〃 佐々木政彰 (アズビル TACO)  
〃 香川利春 (東京工業大学)  
〃 高橋浩爾 (上智大学)  
〃 浅里信元 (ニッタ)  
〃 大竹崇 (CKD)

空圧エアドライヤ分科会

開催日 7月21日 (金)  
出席者  
主 査 竹内則久 (オリオン機械)  
委 員 那須一文 (SMC)  
〃 小山壽士 (日本精器)

(技術調査事業)

ADS 国際標準化推進委員会 (第2回) H29

開催日 7月4日 (火)  
出席者  
委員長代行 池尾 茂 (上智大学)  
委 員 眞田一志 (横浜国立大学)  
〃 飯尾昭一郎 (信州大学)

〃 鈴木健児 (神奈川大学)  
〃 吉田太志 (KYB)  
〃 井口 務 (廣瀬バルブ工業)  
〃 村田秀紀 (阪上製作所)  
〃 鳥居良介 (阪上製作所)  
〃 細井耕平 (堀内機械)  
〃 齊藤理人 (日本アキュムレータ)

オブザーバー 根岸喜代春 (経済産業省)  
オブザーバー 阿部利恵 (経済産業省)  
オブザーバー 小松康弘 (野村総合研究所)

ADS 国際標準化推進小委員会 (第1回) H29

開催日 7月4日 (火)  
出席者  
講 師 宇根利典 (宇根鉄工所)  
委 員 上記推進委員会参加者  
学 生 内田達也 (横浜国立大学)  
〃 平原雄一 (横浜国立大学)  
〃 大塚怜汰 (横浜国立大学)  
〃 大内 啓史 (神奈川大学)  
〃 岡部仁美 (信州大学)  
〃 高橋 悟 (信州大学)  
〃 田中友季子 (信州大学)

技術委員会空気圧部会第537回特許分科会

開催日 7月28日 (金)  
出席者  
幹 事 栗盛宏樹 (アズビル TACO)  
委 員 井野雅康 (SMC)  
〃 出澤 大 (クロダニューマティクス)  
〃 赤松直人 (甲南電機)  
〃 今野英俊 (コガネイ)  
〃 細田一也 (CKD)

(中小企業関連事業)

拡大中小企業委員会

開催日 7月12日 (水)  
出席者  
副委員長 松井正彦 (マツイ)  
委 員 山本将人 (オックスジャッキ)  
〃 野村伯英 (南武)  
〃 杉村登夢 (日本アキュムレータ)  
〃 向 恭男 (大生工業)  
〃 永島実也 (日本オイルポンプ)  
〃 澤田啓支朗 (タイヨーインターナショナル)  
〃 三尾行康 (三尾製作所)  
〃 松岡 勉 (タカコ)  
代 理 奥嶋一輝 (タカコ)  
アドバイザー 工藤 勉 (経済産業省)

(その他事業/受託事業)

第2回高齢者雇用推進委員会

開催日 7月5日(水)

出席者

座長 内田賢 (東京学芸大学)

委員 岩田徹 (CKD)

〃 西川治子 (理研精機)

〃 松井正彦 (マツイ)

〃 佐藤崇 (油研工業)

〃 苫米地伸 (東京学芸大学)

シクタンク 広田薫 (日本能率協会総研)

〃 松井結子 (日本能率協会総研)

オブザーバ 渡部明 (JEED)

〃 渡辺秋大 (JEED)

~~~~~

月間行事概要

~~~~~

<7月>

4日(火)

・技術(委) ADS国際標準化推進委員会  
(第2回)

・同上 ADS国際標準化推進小委員会  
(第1回)

5日(水)

・高齢者雇用促進委員会

6日(木)

・ISO(委) 油圧ポンプ・モータ分科会

11日(火)

・ISO(委) 調質機器分科会

12日(水)

・中小企業(委) 拡大委員会

・技術(委) 標準化事業信州大学訪問

13日(木)

・標準化(委) 継手・チューブ分科会

14日(金)

・標準化(委) 流量測定分科会

・技術(委) 標準化事業足利工大訪問

18日(火)

・ISO(委) フィルタ・作動油分科会

・技術(委) 標準化事業神奈川大学訪問

19日(水)

・技術(委) 水圧部会

21日(金)

・標準化(委) エアドライヤ分科会

28日(金)

・技術(委) 空気圧部会第537回特許分科会

・技術(委) 標準化事業豊橋工大訪問

---

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

---

